

茨城県で豚流行性下痢が発生！

【概要】

発生場所：茨城県県央部

発生戸数：1戸

発生頭数：種豚2頭、母豚21頭、子豚165頭（うち約131頭死亡）

発生日：平成25年11月9日

確定日：平成25年11月18日

経緯：母豚で下痢・嘔吐が確認され、

生後2日以降に哺育豚で下痢・嘔吐・死亡を確認

豚流行性下痢ってどんな病気？

水様性下痢を特徴とする豚の届出伝染病で、豚流行性下痢ウイルスの感染で発症します。

発生：**日齢や季節にかかわらず発症しますが**、若齢豚は重症化しやすく死亡率が高くなります。**糞便や経口、経鼻感染で伝播します。**

臨床症状：下痢、嘔吐、食欲不振、母豚の泌乳停止、哺乳豚の低体温

※10日齢以下の哺乳豚では、激しい嘔吐、黄色の水溶性下痢、脱水によりほぼ100%が死亡。

対策：ワクチン接種による予防

日頃から、人・車両等の出入り制限と出入り時の消毒徹底

豚舎内・器具機材の定期的な消毒と乾燥

導入豚の隔離観察など

国内外の状況：国内発生 2006年 香川県 1戸

2013年9月 沖縄県 1戸

海外発生 2010年中国、2013年アメリカ（18州、828件）

飼養衛生管理基準の再確認、飼養家畜の臨床症状等の的確な観察、異常発見時の早期通報など、引き続き、防疫対策をお願いします。

家畜の病気に関するお問い合わせは山梨県西部家畜保健衛生所まで

電話・・・0551-22-0771 FAX・・・0551-22-6728

夜間の連絡は・・・090-5564-1018

土日・休日の連絡は・・・090-5564-1018 または090-5568-0817